

ファーマーズ道場
【10月の菜園メモ】



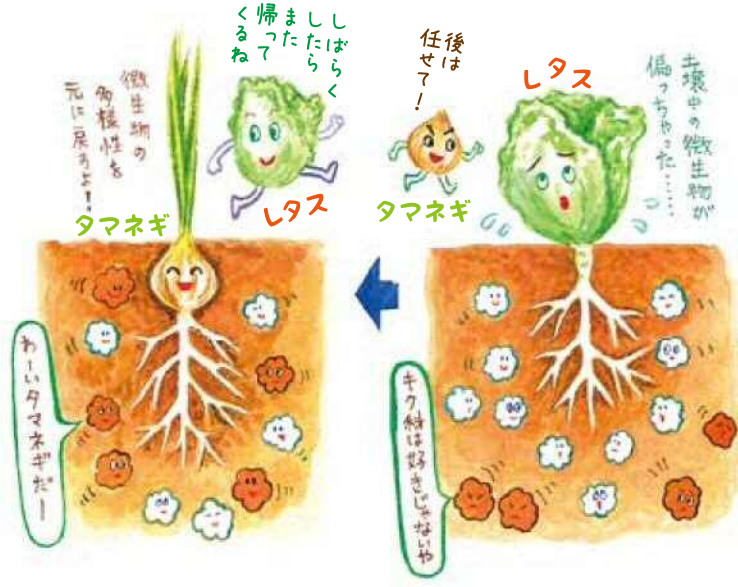
連作障害はどうして起こるの？

同じ場所で同じ野菜や同じ科に属する野菜を続けて作ると、生育が悪くなったり、特定の病原菌に遭いやすくなったりします。これはどうしてでしょうか？

土壌中の微生物の多様性を取り戻す

植物は根から有機酸や糖などを分泌していて、それらは土中の微生物の餌になります。同じ科の植物は似た成分を分泌するので、連作をすると、そこに集まってくる微生物の種類に偏りが生じます。これが結果的に病原菌や悪玉線虫の増殖につながり、土壌障害が発生しやすくなるのです。連作障害を防ぐには、これら土壌の微生物や養分などの多様性を保つことが肝心です。

具体的な方法としては、輪作をして、同じ場所で同じ科に属する野菜を続けて作らないこと。そのためには、栽培計画をしっかりと立てます。収穫後に米ぬかをまいて耕すこと、抵抗性品種や接ぎ木苗の利用、マリーゴールドなどの対抗植物を栽培することでも、土壌病害虫の密度を下げる事が可能です。



出典：『家の光』2017.10月号「そうだったのか 畑のサイエンス」

みどりのオタスケ情報



グリーンセンター本店の花田です。秋やさいの播種は順調でしょうか？今回は大事な秋～冬期の露地野菜を害虫から守るために殺虫剤についてご説明します。

殺虫剤の種類と特性を知って 効果的に使いましょう

農業はここ数十年で格段に進歩し、多様な効果、低コスト化が図られ、品数も増えてきました。しかし、殺虫剤の効果をよく分からずに同じ農薬を何回も散布し、効かなくなつたとの声も聞きます。特性を知って効果的に使いましょう。

- 1 直接、または間接的に害虫の神経系に作用する農薬
要印鑑▼エルサン乳剤、ランネート45DF、モスピラン顆粒水溶剤他
印鑑不要▼トレボン乳剤、アフアム乳剤他
- 2 農薬が付着した葉を食害して殺虫効果がある農薬
印鑑不要▼プレバソフフロアブル5、フェニックス顆粒水溶剤他
- 3 物理的阻害がある農薬
印鑑不要▼エコピタ(先月号で紹介)、ムシラップ他

☆アオムシ、コナガ、ヨトウなどに農薬が直接かからなくても効果が有り、育苗期後半から散布可能。

☆比較的安価であり対象害虫・作物登録数が多いが、購入の際に印鑑が必要なものが多い。但し、ランネート45DFはハウス内では使用不可。

①②③以外にも脱皮阻害、生物農薬、ハイブリット農薬などがあります。

次に農薬散布のローテーションですが、基本的に①②③の繰返しが行きやすいと思います。大事なものは同じ農薬を連続して使用しないこと、定期的に予防散布を行うこと、使用している農薬の特性、対象害虫を把握することです。また、グリーンセンター各店舗に電子図書館を常備していますので、病害虫のご相談と併せて是非ご利用ください。

- 薬剤・農薬用資材に関するお問い合わせは…… GC本店 (☎36-4785) GC福岡 (☎43-0939) GC津屋崎 (☎52-2900)
- 園芸に関するお問い合わせは…… 園芸課 (☎36-2119) まで

秋果実出荷開始！ 今月は、**姫神みかん**です。

玄海選果場または農産物直売所「ほたるの里」でお買い求めいただけます。

- 販売場所
- 玄海選果場 (宗像市江口281)
 - 農産物直売所「ほたるの里」

お問い合わせ
玄海選果場
TEL 62-0239
FAX 62-0736

今月の果実の
出荷販売



蟹 座 (6/22~7/22)

何かと感情的になりやすい時期。特に身近な人とつまらない口論をしがちなので、悪いと思ったら、すぐ謝って

双 子 座 (5/21~6/21)

イベントや祭りなど、にぎやかな行事を満喫するのに最適です。文化祭やコンサートにも気軽に足を運ぶと幸運が



JAむなかたが取り組む

自己改革 (第1回)

JAグループは、政府からの農協改革の提起に対し、将来めざすべき協同組合としてのJAのあり方、営農・経済事業の強化に向けた自己改革事項について検討をすすめ、平成26年11月の全中理事会で「JAグループの自己改革について」を決定・公表しました。この中でJAグループは、「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」として、「持続可能な農業」と「豊かでくらしやすい地域社会」を実現するため、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標とする自己改革に取り組むこととしました。

土壌改良材を散布

地力とともに、
品質や収量も上がる

奨励金で資材代金の
一部をまかなえる

専用の機械を使う
散布作業を
委託できたおかげで、
収量のアップや経費節減に
つながっています



利用農家の声

土壌改良材は、計470ヘクタールに散布され、同制度に基づき、3月末に233経営体に対して約1300万円の奨励金をお支払いしました。

- ### 高品質米生産支援奨励制度
- 左記の条件を満たす方を対象に、出荷玄米1俵につき500円の奨励金をお支払いしています(1反あたり4,000円が上限です)。
※3月末に支払い予定です。
- 1 奨励金対象者
 - 2 正組合員の方
 - 3 JAむなかたへ主食米を出荷している方
 - 4 JAが指定する8銘柄の土壌改良材を規定量施用された方
 - 5 米の生産調整を達成し、利用権を有する水田に施用している方
 - 6 毎年食味検査、栽培履歴管理及び付診断を実施している方
- 目的
高品質のお米を生産するために土壌改良材の計画的な散布を行い、むなかた産米の品質及び収量アップを目指して農業所得の向上につなげることを目指します。



土壌改良材の散布は JAにお任せ！

土壌改良材の散布は、美味しいお米をつくるためにも大切なことです。専用の機械が無いとなかなか難しいことでもあります。「専用の機械が無い」「年輪的に厳しい」などの理由でお悩みの方に活用していただきたいのが**農作業受託事業**です。

費用は別途必要になりますが、JAに委託することで機械を買う必要も無くなり地力も回復、そして奨励金もお受け取りいただけます(上記の5つの条件を満たす必要があります)。

良質な農作物が期待できるおとて年々需要は増加しています。

牡 牛 座 (4/20~5/20)

神経質になりやすい月。重箱の隅をつつくような発想はやめて、どっしり構えましょう。クラシック音楽につき

雙 羊 座 (3/21~4/19)

それなりに勢いはあるものの、小さな失敗で落ち込みやすい。開き直りの気持ちも大切。まめに気分転換を

ファーマーズ道場

[7月の菜園メモ]



追肥が必要なのはどうして？

果菜類の生育には、栽培途中で施す追肥が欠かせません。追肥が遅れると株が弱々しくなったり、着果不良や奇形果ができてしまいます。追肥で適度な草勢を維持し、質のよい実をたくさんとりましょう。

全量を元肥にすると非効率



出典：「家の光」2018.7月号「そうだったのか 畑のサイエンス」

果菜類は元肥と追肥の2本立てに

「追肥」とは、栽培中に施す肥料のことです。種まきや植えつけの前に施す「元肥」と合わせて、野菜の健全な生育に必要な肥料です。肥料の全量を元肥で投入せず、生育中に追肥するには理由があります。

一つは、作付け時の肥料濃度が高くなるのを防ぐこと。高濃度になると、肥料焼けを起こして根が傷んだり、窒素が多すぎてつるぼけや徒長したりするおそれがあります。もう一つは、肥料がむだになること。肥料は、時間の経過とともに水に溶けて流れ出てしまうので、多く与えてもむだになります。栽培期間が長く、株の生長と収穫が同時進行する果菜類は、元肥と追肥の2本立てにするのが一般的です。

みどりのオタスケ情報



グリーンセンター本店の矢野です。この時期、ミカンの木などを喰い荒らすカミキリムシの幼虫の効果的な駆除方法をご紹介します。

カミキリムシの幼虫駆除には「園芸用キンチョールE」を

庭にミカンの木はありませんか。その木の根元に虫が食べたような穴があいていたら、その穴はカミキリムシの幼虫の食害によるものです。カミキリムシの幼虫は1年から2年かけて木の中を喰い荒らしながら成長しますので、早めに駆除する必要があります。

今回はカミキリムシの防除を手軽におこなえる「園芸用キンチョールE」をご紹介します。園芸用キンチョールEは、外見も使い方も皆さんがよくご存じのキンチョールと同じで、スプレー缶の農薬です。カミキリムシの成虫を見つけたら直接キンチョールEを噴霧してください。また、幼虫は食害であけた穴の中に噴霧することで駆除できます。

カミキリムシの成虫は5月から7月にかけて産卵します。成虫をみかけたら産卵している可能性が高いので、木に穴があいていないかを丁寧にチェックしてください。



カミキリムシの幼虫



園芸用キンチョールE (300ml) 851円(税込) グリーンセンターで販売しています

注意！ 見た目も使い方も家庭用殺虫剤のキンチョールと似ていますが、殺虫成分が違います。家の中での使用はできませんので「注意」ください。

- 薬剤・農業用資材に関するお問い合わせは…… GC本店 ☎36-4785 GC福岡 ☎43-0939 GC津屋崎 ☎52-2900
- 園芸に関するお問い合わせは…… 園芸課 ☎36-2119

今月の果実の出荷販売



今月の販売果実は スモモ・イチジクです。

JAむなかた本店集荷場・農産物直売所「ほたるの里」・道の駅むなかたでお買い求めいただけます。

- JAむなかた本店集荷場(宗像市東郷四丁目3-1) (販売時間: 15:30~16:30)
- 農産物直売所「ほたるの里」(宗像市須恵一丁目1-18)
- 道の駅むなかた(宗像市江口1172)

お問い合わせ 玄海選果場 TEL 62-0239 FAX 62-0736

♈ 牡羊座 (6/22~7/22)

自己アピールに向いています。やってみようという気持ちで積極的に動くことが、新しいことを始めるのにも吉。

♊ 双子座 (5/21~6/21)

趣味や楽しみを持つなど、ライフスタイルの充実に意識を向けるとうれしい変化が。図書館での情報収集も刺激大。

JUST DO IT!

JAむなかたが取り組む 自己改革

〈第9回〉

「凍眠」の活用で農業所得アップ！

農産物直売所「ほたるの里」は、青果の風味を損なうことなく冷凍することができ、装置「凍眠」を導入し、今年4月から店内に設置しています。

「凍眠」って何？ 普通の冷凍とどう違うの？

通常の空気冷凍とは異なり、食品を真空状態で冷凍液に入れて急速冷凍を行います。そのため、食品の細胞を破壊せずに済み、解凍した際にもドリップが少なく、素材の食味・食感を保つてくれるのが特徴です。

直売所での販売商品やふるさと納税返礼品としての実用化に向けて試験を重ね、6月中旬から販売を始めました。その商品が「チラ」

Freez Fruit(フリーズフルーツ) 「Freez」は、「Freeze(凍る)」と「Sleep(眠る)」を掛け合わせた造語です。

※ドリップ…冷凍した食品を解凍するとき「染み出る液体のこと」



第一弾は、むなかた自慢のイチゴ「あまお」です。凍らせたままでも解凍しても美味しく食べられ、1パックで2度楽しめます！冷凍庫から取り出して5分後に食べるのが「ほたるの里」のオススメ！ 贈答用にもぴったりです。その他、特製かき氷やスムージーも販売する予定です。

トレー (販売場所) 農産物直売所「ほたるの里」

カップ (販売場所) 米粉パン工房「姫の穂」 ★カップの販売は7月からです

「凍眠」の活用によって、最盛期に冷凍を行い、流通が少ない時期に販売することを可能にしました。今後、各農産物での活用方法を模索し、農業者の所得増大に向けて取り組みます。

♉ 牡牛座 (4/20~5/20)

周りからの受けが良く、気付けば人気者に。飲み会などで誘われたら、気軽にOKして大いに楽しみましょう

♈ 牡羊座 (3/21~4/19)

お調子になりやすい気配。できもしないことを安請け合いしないよう、ご用心。運氣アップには部屋の掃除を

生産資材の価格引き下げ

燃料の高騰による生産コストの増大に伴い、肥料・農薬その他生産資材の値上げが避けられない状況の中、グリーンセンターでは共同購入・銘柄集約などにより、出来る限り価格の引き下げに努めています。

〈水稻肥料予定価格推移〉

くみあいNK2号

| | |
|-------|--------|
| 平成27年 | 1,900円 |
| 平成28年 | 1,910円 |
| 平成29年 | 1,724円 |
| 平成30年 | 1,567円 |



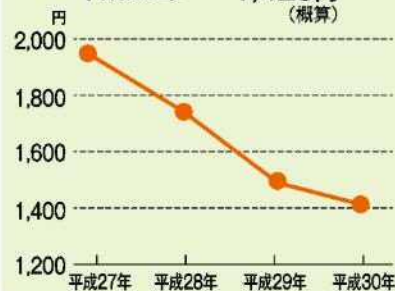
くみあい48号

| | |
|-------|--------|
| 平成27年 | 2,300円 |
| 平成28年 | 2,375円 |
| 平成29年 | 2,080円 |
| 平成30年 | 1,851円 |



ベスト化成444

| | |
|-------|--------|
| 平成27年 | 1,895円 |
| 平成28年 | 1,740円 |
| 平成29年 | 1,520円 |
| 平成30年 | 1,423円 |



イチゴ苗 ハダニ殺虫システム導入 ●2016年8月から

イチゴの収量が減少している原因の一つ、ハダニ。そのハダニを炭酸ガスで殺虫するシステムを28年度に導入しました!このシステムは、炭酸ガスの濃度を60%まで高めた空間にイチゴの苗を置いて殺虫するというもので、化学薬品が含まれていないため残留毒性の心配がありません。



① 組合員の皆さんが持ち寄った、イチゴの苗が入ったコンテナを並べます ② 並べ終わったら、炭酸ガスが充滿するように周りを覆います



③ 炭酸ガスの栓を開けます ④ 管を通して部屋の中に炭酸ガスを入れ、殺虫します

29年度の受注数は27件、6079コンテナ!
定植前に一度処理するだけで、収穫時期まで効果の持続が見込まれます!

イチゴ担当 竹井 大喜

組合員の皆さまの声をカタチに



いちじく部会現地検討会

農機レンタル ●2018年4月から

2018年3月に行った新規就農者との意見交換会でご要望をいただき農機レンタル事業を開始しました。特に要望が多い小型農機具を貸し出しています。貸し出し農機やレンタル料など詳しいことは各担当部署までお気軽にお問合わせください!

貸し出し農機

テラー クボタいちご畝立成形機セット TA950N-W

レンタル料金

3,240円(税込)/10a

10aまでは3,240円、それ以上の場合1a毎に324円追加。

※レンタルは正組合員の方を対象とさせていただきます。予めご了承ください。



お申し込み・お問合わせ…
農機車燃課 ☎ 36-4022(担当/三浦)

移植機

レンタル料金

3,086円(税込)/10a

お申し込み・お問合わせ…
農業経営課 ☎ 34-2060



ひとりで農機具を買うのは難しいけん、レンタルできるようにならんかね～

新規就農者を始め、皆さんが安心して農業ができるように、農機具にかかるコストの軽減に取り組みます!

農機車燃課 島田 祐一

パッケージセンターの設置 ●2016年11月から

生産者の皆さんの作業負担を減らすため、2016年11月からパッケージセンターを稼働させ、パック詰め作業を受託しています。施設の増設も行いながら、イチゴ、ミニトマト、イチジクと年々荷受けする品目を増やしてきました。

生産者の皆さんは、空いた時間を管理作業に充てることができ、収量・品質の向上、さらに、作付面積を拡大することもできます。

今後も、市場販売を中心にほたるの里との連携やパッケージ企画での有利販売など、販売力強化に向けて取り組んでいきます。



ミニトマト [8月下旬~11月]

イチジク [8月~10月初旬]



イチゴ [12月~5月]

現在稼働していない時期にも農産物を荷受けすることで周年稼働させ、さらなる収量の増加と品質の向上を目指します。

パッケージセンター担当 坂井 一彦

新規就農研修 ●2018年リニューアル

2013年から取り組んでいる「むなかた地域新規就農研修」は、今年から研修内容をリニューアルし再出発しました。むなかたに合った品目を、むなかたで作って、むなかた農業の担い手になってほしいという想いのもと、農業を始めたい方に向けて研修を行っています。

技術はもちろん、就農後の経営安定まで見据えてサポートしていきます!



新規就農者との意見交換会



研修を受ける受講生 矢野さん

廃プラ回収費用の助成

●2018年11月から

玄海選果場と上西郷集荷場で、毎年10月に行っている「農業用廃棄物回収」。処理業者の減少などが原因で、今年から回収にかかる料金が大幅に上がったため、JAむなかたでは廃棄物1kgあたり10円の助成を決定しました。

継続して回収費用を助成できるよう、ビニール・ポリ・肥料などがご入用の際は、JAよりご購入いただきますようお願いいたします。



これからも
ありがとう
笑顔のために
頑張ります!

お得を発信! LINE公式アカウント登場

●2018年8月から

コミュニケーションアプリLINEの公式アカウントを作成し、運用を始めました。皆さんに、JAむなかたのことをもっと知ってもらい、もっと楽しくもっとお得に利用していただくために、友だち登録していただいた方に、毎月クーポンなどを配信しています。

毎月違って毎月お得で毎月楽しい情報をぜひご利用ください!



JAむなかた公式
LINE
はじめました!!

登録は楽チン!
友だち追加画面から2つの方法

① QRコードによる登録



② LINE IDによる登録

@muu0680g

「友だち」になって頂いている間はお得な情報以外にもむなかた産農産物や、素敵なプレゼントがもらえるクーポンを毎月送付いたします! お楽しみに♪



ありがとう
たくさんの笑顔を!



JAむなかたはこれからも
“ふるさとむなかた”を大切に想う仲間とともに協同の力で、盛んな「農」、豊かな「食」を実現し、「笑顔(ありがとう)」があふれるJAを目指します。

ICTを利用した栽培管理 ●2017年10月から

いちご部会は、宗像市、福津市、北筑前普及指導センターと協力して、センサーで温度や湿度、日射量などさまざまな情報を得ることができる「e-kakashi」を試験的に設置。データ比較・分析のためのワークショップも開催しています。分析結果を若手農家に承継し、育成強化に努めていきます。



ハウス内に子機を設置



e-kakashiの子機



自己改革実践大会

高品質米生産支援 奨励制度

土壌改良資材の散布によって地力を向上させ、米の品質・収量を上げる取り組みで、一定の条件を満たす方を対象に、出荷玄米1俵につき500円の奨励金をお支払いしています。



土地改良資材の散布

「凍眠」を導入 ●2018年4月から

農産物直売所「ほたるの里」は「凍眠」を店内に設置しました。食品を真空状態で冷凍液に入れて急速冷凍を行う装置で、食品の細胞を破壊せず、素材の食味・食感を保ってくれるのが魅力です。

「凍眠」の活用によって、最盛期に冷凍を行い、流通が少ない時期に販売することを可能にしました。今後、各農産物での活用方法を模索し、農業者の所得増大に向けて取り組みます。



① 食品が入った袋を真空にする



フリーフルーツ



③ マイナス27℃の冷凍液から取り出して冷凍庫で保管



② 「凍眠」の冷凍液に入れ、急速冷凍